

回覧 第2回城崎・港地域 デザイン懇談会を開催しました

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出と、その措置期間延長に伴い延期しておりました「第2回城崎・港地域デザイン懇談会」を、7月7日（水）港地区コミュニティセンターで開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第1回目において、参加者の皆さまに5つの指標（① 生活機能 ② 利用機能 ③ 経済機能 ④ 安全安心機能 ⑤ 風土形成機能）で各公共施設を診断していただきましたので、まずその集計結果について報告を行いました。

次に、その集計結果も参考にしながら、各グループで議論を行いたい個別の施設を決めてもらい、その施設について意見交換をしてもらいました。参加者の皆さまから出された意見については、「施設（ハコモノ）自体への意見」と「施設でのサービスへの意見」に区分し、最後に各グループワークでの結果を発表してもらいました。



●第3回地域デザイン懇談会開催予定と傍聴についてのお知らせ●

【第3回開催日時について】

日時：2021年8月5日（木）午後7時から／場所：城崎庁舎（城崎振興局）

【傍聴について】

傍聴をご希望される方は、城崎振興局地域振興課へ電話、またはEメールにてお申し込みください。

- (1) 対象者：城崎・港地域に在住、もしくは在勤の方
- (2) 定員：10名まで（定員になり次第、申込受付は終了します。）
- (3) 申込先：電話番号 21-9065 Eメール：kinosaki-chiiki@city.toyooka.lg.jp
- (4) 申込時連絡内容：① 氏名 ② 住所 ③ 連絡先電話番号
- (5) 申込期限：2021年8月3日（火）

参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

◇城崎健康福祉センター◇

- ・作業所もあり、福祉の窓口である。
- ・3階は冷暖房が壊れている。
- ・駐車場が狭い。
- ・お風呂は使えない。
- ・町内にあることが大事。
- ・空きスペースが多い、活用されていない。

◇城崎国際アートセンター◇

- ・何をしているところか知らない、アートとは何かわからない。
- ・経済的に意味がありそう、後々評価されるかもしれない。
- ・地域の方も利用したいが、使用料が高い。

各班で発表しました↓



◇木屋町小路◇

- ・店舗が変わる、空いている。あまり人が入っていない。
- ・地元の人より、観光客の方が詳しい。
- ・ベンチや広場はパブリックな場所でのよい。

◇旧港西小学校◇

- ・避難所として利用したいが、避難時は寒いし、暑い。
- ・ドクターヘリの着陸等に利用すれば。
- ・跡地をコミュニティ機能の一部として、交流の場として利用できれば良い。
- ・跡地に市営住宅を建てる。学校を外から来る人の住居として活用する。
- ・グラウンドは整備してグラウンドゴルフを。また旅行者の駐車場として利用しても。

◇港地区コミュニティセンター◇

- ・災害時避難するには良い施設。トイレも空調も良い。
- ・港西地区からは車がないと来れない。高齢者のためには、港東と港西を繋ぐバスがいる。
- ・コミュニティ組織は、たくさん事業をしていて良い。

◆ご意見・ご感想◆

- ・有意義な時間でした、日頃交流のない方と話ができ良かった。
- ・知らない施設を知ることができ、自分でも気になるところは調べてみようと思った。
- ・少し確信に近づいてきたな・・・と感じた。
- ・個々の施設を考えていかないといけないと思う。
- ・もう少し時間をかけて話したかった。
- ・様々なことを知ることができました、今日の意見のまとめを今後活かせるのが良いが、難しいかもしれない。



【参加者アンケートより】

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
城崎振興局 地域振興課 電話 21-9065